

令和5年度【事業者向け】児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整	1	職員の配置数は適切であるか	○			
	2	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内は全てバリアフリー構造になっている。
業務改	3	業務改善のための目標設定や振り返りに、広く職員が参画しているか	○			業務内容についてPDCAサイクルの徹底を図っている。
	4	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修への積極的な参加に努めている。
適切 な支 援の 提供	5	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画書を作成しているか	○			相談支援専門員からの情報提供及び、本人・ご家族に対して十分なアセスメントを取り、個々に応じた課題・目標を設定するよう心掛けている。
	6	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用日前日に、活動内容及び個別対応について職員間で確認を行っている。
	7	定期的に、職員間で打ち合わせを行い、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			記録を基に、振り返りを行うとともに、支援方法の改善点について共有を行っている。
	8	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個々につけられた記録を、管理者が毎日確認し、必要に応じて職員に対し助言を行っている。
	9	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度、必ず計画の見直しを行い、必要に応じて計画の変更を行っている。
関係機 関や保 護者 との連 携	10	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	11	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	○			
	12	移行支援として保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員を通じて、情報共有を行っている。今後、必要に応じて児童発達管理責任者が直接利用機関との情報共有を行っている。
	13	移行支援として小学校や特別支援学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解に努めているか	○			
14	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳・電話連絡で日頃の様子を伝え、保護者の方のニーズを踏まえながら共通理解を図るよう努めている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任など	15	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始前に、重要事項説明書、契約書を通じて運営規程、支援内容、利用者負担額等についての説明を行っている。
	16	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談には随時応じると共に、助言や情報提供及び専門機関への繋ぎを行っている。
	17	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決の体制及び手順を定め、保護者には重要事項説明書にて説明を行っている。苦情が寄せられた場合には、手順に沿って迅速に対応を行い、再発防止について検討している。
	18	個人情報に十分注意しているか	○			守秘義務、情報の取り扱いについては十分注意を行っている。
	19	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			障害特性に応じて伝達方法に配慮している。
	20	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			夏祭りやクリスマス会を通じて地域住民との交流の機会を確保している。今年度もコロナウイルス感染防止の為、夏祭りやクリスマス会は中止となる。
非常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			隣接する協力病院と合同で定期的に避難訓練を実施している。
	22	食物アレルギーのある子どもについて、適切に対応がされているか	○			医師の指示書や保護者からのアセスメントを基に、全職員で情報を共有し対応している。
	23	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例があった際には、報告書を作成し、事例検討を行い情報共有を行っている。